みけね二@南極 初級フランス語講座 文法編03

形容詞と名詞





形容詞と名詞

形容詞の用法 (大原則)

形容詞は修飾する名詞の性数に応じて<u>変化する</u> 形容詞は修飾する名詞の<u>後ろ</u>に置く

un vélo noir des vélos noirs (黑い自転車)

une moto noire des motos noires (黒いオートバイ)

※noir「黒い」は語末のrを発音する。



形容詞の性数変化 (原則)

形容詞と名詞

- · 女性形=男性形 + e
- 複数形=単数形 + s

	S.	pl.
<i>m</i> .		S
S.	e	es

- ・女性複数形は先に女性形語尾 -e をつけてから複数形語尾 -s を加える。
- ・名詞の場合と同様、複数形語尾の-s は発音に影響を与えない。
- ・女性形語尾の-e 自身は発音されないが、直前が発音されない語末子音の場合は、語末でなくなるため子音の発音が出てくる。

important importants importantes



女性形語尾・複数形語尾の注意

形容詞と名詞

男性形が —e で終わっている場合は、

女性形語尾を重ねて付けない。

「ロシアの・ロシア人の・ロシア語の」

russe (m. s.)

russes (m. pl.)

russe (f. s.)

russes (f. pl.)

単数形が -s で終わっている場合は複数形語尾を重ねて付けない。

「中国の・中国人の・中国語の」

chinois (m. s.)

chinois (m. pl.)

chinoise (f. s.)

chinoises (f. pl.)



前置される形容詞(例外)

形容詞と名詞

日常よく用いられる一部の形容詞には、修飾する名詞の前に置くものがある

bon「良い」⇔ mauvais「悪い」

grand「大きい」「背が高い」⇔petit「小さい」「背が低い」

jeune「若い」⇔「年取った」vieux「古い」⇔ nouveau「新しい」

 \mathbf{beau} 「美しい・立派な」「(古)うるはし」/ \mathbf{joli} 「きれいな・かわいい」「(古)うつくし」

Vrai「真の・正しい」⇔ faux「偽の・誤った」

ancien「以前の・昔からの」 gros「太った」 long「長い」 etc.



形容詞と名詞

前置された形容詞と不定冠詞 des

複数名詞の前に形容詞が置かれる場合、 不定冠詞 des は de に変わる。

「素敵なプレゼント」

un joli cadeau $(s.) \Rightarrow \frac{de}{de}$ jolis cadeaux (pl.) [un cadeau $(s.) \Rightarrow des$ cadeaux (pl.)]

「恩師」「昔習った先生」

un ancien professeur $(s.) \rightarrow d$ 'anciens professeurs (pl.)

※この用法は日常会話では廃される傾向にあるが、文章語ではなお望ましいとされる。





